

小売店各位

製品案内



救心製薬株式会社

東京都杉並区和田1-21-7
TEL 03-3384-3366

のどにス〜っとまろやか

金銀花(スイカズラ)はのどにたいへん良いとされているハーブです。

これに西洋のハーブエキスやビタミンCを加え、のどにス〜っとまろやか、

リフレッシュに最適なおいしいのど飴です。何卒、ご推売を賜りますようお願い申し上げます。

製薬会社のこだわりを、一粒ひとつぶに。

日本初!
金銀花をのど飴に配合



金銀花(スイカズラ)+西洋ハーブエキス入り

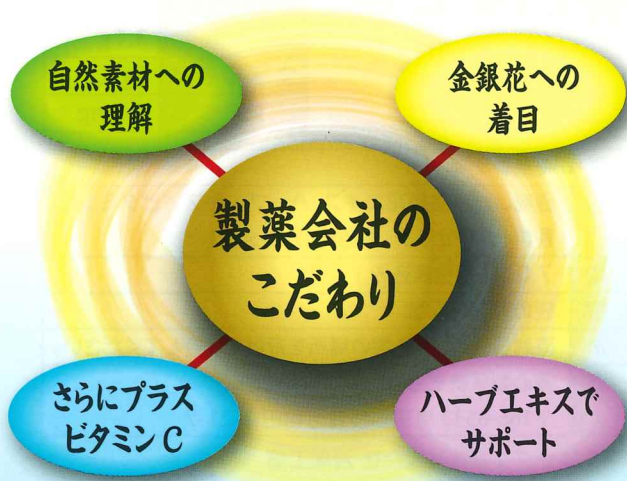


【商品概要】

価格体系・仕様は下記の通りとさせていただきます。

商品名	包装	希望小売価	賞味期限
救心製薬ののどにやさしい 金銀花のど飴	70g (個包装込)	300円	2年
パッケージサイズ 幅×高さ×奥行(mm)・g	包装単位	JANコード	
150×200×25・75	1×10	4 987061 082052	

(消費税別)



生薬・漢方にこだわりを持つ 救心製薬が着目した素材、「金銀花」。



のどによいとされる「金銀花」を国内で初めてののど飴に配合しました。

それは、生薬・漢方のメーカーとして100年以上の歴史を持つ救心製薬ならではの視点とアイデア。さらにハーブエキスやビタミンCも加え、自然の恵みの成分を現代人ののどのために結集。清涼感とおいしさを兼ね備えたのど飴です。

金銀花は、のどの痛みに用いられる 漢方にも配合されています。



金銀花は、スイカズラの花で、花の咲き始めは白色、2～3日で黄色に変わります。それが相交じった光景が金や銀のように美しく見えることから金銀花と呼ばれています。

スイカズラは3～4世紀の薬物書『名医別録』に「忍冬」の名で収載され、当時は全草を用いていましたが、明の時代以降は花を薬用にするようになりました。

金銀花の薬理作用としては、強い抗菌作用が報告されており、また古来発熱や腫れものなどに用いられてきたといわれています。

かぜによるのどの痛み・口(のど)の渇きなどに用いられる漢方薬の銀翹散^{ぎんぎょうさん}などにも配合されています。

【こんな時・こんな方に】

- ◆ のどがいがらつぽいときに
- ◆ リフレッシュしたいときに
- ◆ のどの使いすぎに
- ◆ タバコの吸いすぎに

●栄養成分表示
(1粒標準3.2gあたり)

エネルギー	13kcal
たんぱく質	0g
脂 質	0g
炭 水 化 物	3.1g
食塩相当量	0g
ビ タ ミ ン C	4.7mg



スイカズラ

名 称	キャンディ
原 材 料 名	砂糖、水飴、金銀花エキス、ハーブエキス／ビタミンC、香料、グリセリン、着色料(カラメル)
内 容 量	70g(個包装込み)
賞 味 期 限	袋の裏面に記載
保 存 方 法	直射日光、高温多湿の場所を避けて保存してください。
販 売 者	救心製薬株式会社 〒166-8533 東京都杉並区和田 1-21-7

製 造 所 : サクマ製薬株式会社 浅間工場
長野県佐久市瀬戸 553-8

※乳・小麦を含む製品と共通の設備で製造しています。